

千葉 春奈 国際学部 国際学科 3年

東京都私立十文字高等学校出身
2021.4 拓殖大学入学
2023.9 カナダ観光実務研修参加



バンクーバーの素晴らしい景色

アフターコロナの観光を知る

【研修参加の動機について】

私は9月の2週間を使ってカナダ観光実務研修に参加しました。

私は元々観光業の職に就きたいと考えてこの学部に入學したので海外という普段とはちがう、簡単には行けない場所・環境で、講義などの教科書や教授の話から聞いて得る知識ではなく、この目で実際に見て肌で感じながらでしか得られない学びを期待して参加を決めました。また研修場所がカナダという点も私の中では行きたいと考えた理由の一つで、観光立国、経済先進国でありながら豊かな自然と文化を保ち、かつ移民政策を重点的に行っていながら国内での混乱や問題があまり目立ってみられないという平和で豊かな国という印象を持っていた私は、前々からいつか行ってみたいと思う国の中にカナダをあげていました。なのでこの研修を通じてカナダについても学べることに魅力を感じ応募しました。

【研修先の紹介】

2週間の間は JEIC という JTB さん独自の学習プログラムを受けました。平日は毎日 JTB のバンクーバー支店に行き、午前中は英会話授業を受けました。文法の勉強というよりは会話に重点を置いた授業内容で、会話で重要とすべき部分はどこなのか、大学で学べない会話独自の言い回し、スラングについて学びました。自分の英語力はまだまだだな、勉強しなければと感じることが多々ありましたが、先生は私たちのレベルに合わせて授業してくださったので不安要素はほとんどありませんでした。また先生はお昼休みや課外活動の時間にもたくさん話しかけてくださったので、ホストファミリーや現地の人よりもハードルを下げた状態で英会話にチャレンジすることができました。午後は観光に関する研修を行いました。ホテルやレストランに視察に行き、普段見られない裏側を見学したり、JTB の方だけでなく航空会社の方や医療通訳のお仕事をされている方など観光業の職種やそれに付随するお仕事をされている方からお話を聞いたりして観光業界のリアルな声を聞くことができ

ました。カナダの観光業においてコロナ禍がすぎてどれほど回復したのかという私の疑問にもたくさんの職業の方から答えて頂くことができ、アフターコロナの明るいニュースとともに戻りきっていない現状、課題も見えてきました。最後の2日間では JTB さんでお仕事を実際に体験させていただきました。私は会計業務の部署につかせていただきました。業務内容としては旅行業のイメージとは離れたところにあるものですが、その月のお金の動きに問題がないか確かめ、売上、営業実績を計算した上で今後の会社の営業方針の指標となる利益管理表を作る大事な仕事だということを教えていただきました。バック旅行を作ったり商品を販売するといった仕事内容しか頭になかった私はその会計の奥深さに驚いたとともに会計の先を読む力が会社の営業方針を左右するのだと知り、会計の仕事の重大さに気がつきました。とても良い経験だったと感じています。

【研修を通して得たこと、その成果を今後の学生生活や社会へどのように還元するか、について】

この2週間はいろいろな部分からたくさんの刺激を受けました。語学に関してはテストで点数を取るだけの勉強ではなく、コミュニケーションツールとして使うための勉強をする必要があると痛感しました。先生以外にもたくさんの方から英語習得の鍵を教えて頂いたので日本というネイティブな英語がなかなか得づらい環境であっても積み重ねを大事にして勉強していきたいと思えます。また就活という壁を越えなければいけない時期にある私としては将来の進路に新たな可能性を見出せた2週間であったとも言えます。どんな企業でどんな仕事をしたいかというビジョンはもちろん、求められる人材とはどのようなものなのか、企業で通用する人とはどのようなものなのか、自分を今一度見つめ直して就活に挑みたいと思えます。そしてさらに語学力も人間性もレベルアップできたときにはまたカナダという素敵な国に戻りたいと思えます。



英語の先生と仲良くなれました



お世話になった JTB の社員の皆さん